

伊良子清白 いらいし せいびやく 詩人。明治十年十月四日鳥取縣生れ、昭和二十一年一月十日歿（二七七一九四）。本名暉造。筆名すゞ、すゞしろのや、すゞしろのや、中島廣雄、伊良子、伊良子止暉、伊良子生、伊良子蝶夢、名取し人、松濤庵主人、止暉、清白生、無名氏、蘿月、蝶夢、S、S. S. 等。明治二十一年京都府と盛岡校卒。雑誌「文庫」、青年文庫、「明星」等公約二百篇の詩を發表し、のち筆を斷ち、醫師として各地で病院勤務。大正十一年三重縣鳥羽に開業。

著書「くまの文」(内題「草苗」合著・紫苑會編、明治二十四年九月二十八日大倉分店)、「孔雀船」(昭和四年四月十日梓書房)、「河井 醉茗集 代詩人全集・第四卷」横瀬 夜雨集」(昭和四年十一月十五日新潮社)、詩集「孔雀船」(昭和十二年四月五日岩波書店「岩波文庫」)等。